



電子処方箋管理サービスの処方・調剤情報を閲覧することで 持参薬鑑別時の業務が効率化されます！

POINT: 直近の薬剤情報が閲覧可能となったことで、入院時の持参薬鑑別を効率化

閲覧できる直近も含めた患者の処方・調剤情報（※）が充実してきており、それら情報の活用によって、持参薬鑑別を効率化。

（※） 調剤結果登録率等の最新情報は [こちら](#)（デジタル庁：電子処方箋の導入状況に関するダッシュボード）

【参考】病院における持参薬鑑別時の薬剤情報閲覧事例

従来

情報の網羅性や閲覧性等に
課題があり、ヒアリング等に時間を要していた

患者が持参する薬袋やお薬手帳（紙/電子）等を用いて持参薬の鑑別を実施していたが、情報の網羅性や閲覧のしづらさ等の課題があり、患者ヒアリングによる確認等、時間を要していた。



- ✓ 患者に服用中の薬を持参してもらうが、薬袋がない場合がある。
- ✓ 診療情報提供書の処方内容と持参薬が異なる場合がある。



- ✓ 紙のお薬手帳の場合、シールの貼付が漏れているなど、薬剤情報が網羅されていないことがある。
- ✓ 電子版お薬手帳も薬剤情報が網羅されていなかったり、閲覧に手間を要することがある。

現在

電子処方箋システムによる処方・調剤情報の閲覧により、
直近の情報を確認でき、持参薬鑑別が効率化



電子処方箋システムの導入によって改善されたポイント

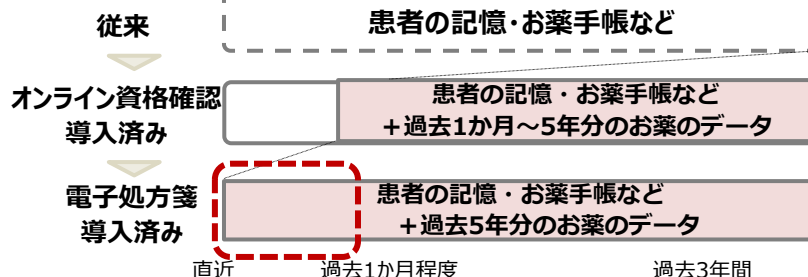
（※本事例は電子処方箋の院内処方機能も同時導入した施設の事例）

- ✓ 電子処方箋対応薬局での調剤結果登録率が向上していることで、直近の薬剤情報が充実している。
- ✓ お薬手帳に情報がなく、持参薬も該当薬剤とは別の薬袋、ジップロック等に入れて持ち込みされることがあるが、その場合でも処方・調剤情報を閲覧すると把握可能。
- ✓ 電子処方箋システム由来の処方箋・調剤結果情報は、持参薬鑑別時に有効な情報を得られるツール。また、一覧に表示されるお薬情報は、どこの医療機関・薬局でこういったお薬が処方されたのか見やすく整理されている。
- ✓ 電子処方箋由来の処方箋・調剤結果情報を閲覧することで、患者への聞き取り時間も削減され、持参薬鑑別業務が楽になった。
- ✓ システム担当が薬剤師に電子処方箋の処方・調剤情報を閲覧する方法等を周知したことで、活用する薬剤師が増えてきて、持参薬鑑別の効率化につながった。

今後の期待事項（病院からの声）

- ✓ 電子処方箋対応医療機関・薬局での処方箋・調剤結果登録がさらに充実すれば、持参薬鑑別がより効率化できる。
- ※ 患者に聞き取りしても分からなかった注射薬名、投与期間、回数制限のある薬剤など、より正確に把握が可能になる。
- ✓ 現状、PDFで電子処方箋由来の処方・調剤情報を閲覧しているが、電子カルテにPDFではなく、データとして取り込まれればより効率的な持参薬鑑別につながる。（※XML形式に仕様変更した場合、データの取り込みが可能）

【参考】電子処方箋の導入により閲覧できる情報



凡例

☐ お薬手帳や患者とのコミュニケーションを基に把握する情報

☒ 電子処方箋管理サービスなどに記録されたお薬のデータを基に把握する情報

電子処方箋管理サービスに登録された直近の処方・調剤情報は、診療/薬剤情報一覧の中の『処方箋情報』『調剤結果情報』から閲覧できます！

PDF形式で薬剤情報を閲覧している場合の画面イメージです。

※XML形式の場合は、電子カルテ等にデータを取り込むことができ、処方・調剤情報をより活用しやすい形での表示・連携が可能です。

オンライン資格確認の導入により閲覧できる情報

薬剤情報一覧

作成日：2022年8月26日

1 / 1 ページ

氏名カナ	シリアノ 明	保険者	
氏名	診療 太郎	被保険	
生年月日	1962年5月21日	性別	男
		年齢	60歳
		校番	

この薬剤情報一覧は、2022年7月までに調剤された医薬品情報を表示しています。但し、一部は（紙レセプトや医薬品が包括される場合など、医薬品が表示されない場合があります）

処方実績

調 剤		処方 使用	医薬品名 (成分名)	調剤数量*3
年月	日	*1	【用法】*2 / < 1回用量 > *2 / 【用法等の特別指示】*2	
22年7月	19日	資格クリニック		
		院外 外用 1.	ゲンタマイシン硫酸塩軟膏0.1%「イウキ」 1mg (ゲンタマイシン硫酸塩)	10g 1処方分
22年6月	18日	オンライン薬局 (資格医院)		
		院外 内服 1.	向) マイスリー錠5mg (ゾルピデム酒石酸塩) 【1日1回就寝前服用】	1錠 14日分
		2.	クラビット錠250mg (レボフロキサシンとして) (レボフロキサシン水和物) 【1日2回朝夕食後服用】	2錠 7日分
		屯服 3.	向) リーゼ錠5mg (クロチアゼパム) 【1回用量：1錠】 / [不安時]	10錠 1処方分
8日		オンライン薬局 (資格医院)		
		院外 内服 1.	ノルバスク錠5mg (アムロジピンベシル酸塩) 【1日1回夕食後服用】	1錠 28日分
		2.	クレストール錠2.5mg (ロスバスタチンカルシウム) 【1日1回夕食後服用】	
		3.	メタクト配合錠HD (ピオグリタゾン塩酸塩・メトホルミン塩酸塩) 【1日1回夕食後服用】	
		4.	ミカルディ錠80mg (テルミサルタン) 【1日1回夕食後服用】	
		屯服 5.	ロベミンカプセル1mg (ロベラミド塩酸塩) 【1回用量：1カプセル】 / [下痢時]	

環境設定情報の状態

* 手術情報

利用しない

* 薬剤情報

利用する

* 診療情報

利用しない

オンライン資格確認による薬剤情報は、「処方実績」の項目に表示されます。※「処方実績」ではレセプトから抽出された処方実績のみ閲覧できます。

環境設定情報の状態

- * 手術情報： 利用しない
- * 薬剤情報： 利用する
- * 診療情報： 利用しない

電子処方箋の導入により閲覧できる情報

診療/薬剤情報一覧

作成日：2022年9月14日

1 / 9 ページ

氏名カナ	シリアノ 明	保険者番号	139980
氏名	資格 二郎		
生年月日	1950年6月2日	性別	男
		年齢	72歳

この診療/薬剤情報一覧は、2022年8月までの診療行為及び医薬品情報を表示しています。但し、一部は（紙レセプトや包括される場合など、診療行為/医薬品が表示されない場合があります）また、現時点までに電子処方箋管理サービスに登録された処方箋情報または調剤結果情報または調剤年月日から100日を経過しているものは表示されない場合があります。

電子処方箋管理サービスに登録された薬剤情報は、「処方箋情報」、「調剤結果情報」の項目に表示されます。

処方箋情報

処方		処方 使用 区分 区分		医薬品名*4 (成分名)*4	調剤数量
年月	日	*1		【用法】 / < 1回用量 > / 【用法等の特別指示】	
22年6月	2日	テスト病院			
		院外 外用	1.	フルティフォーム125エアゾール56吸入用 (フルチカゾンプロピオン酸エステル・ホルモテロールフルマル酸塩水和物) 【1日2回朝夕食後 服用】	56吸入 14処方分
	1日	テスト病院			
		院外 内服	1.	カロナール錠500 500mg (アセトアミノフェン) 【発熱時(以下の条件の場合) 服用】 / [粉砕][空襲時の服用は避ける]	1錠 10処方分
22年5月	1日	テスト病院			
		院外 内服	1.	ラベプラゾールナトリウム10mg錠 (ラベプラゾールナトリウム) 【1日1回朝食後 服用】	1錠 30日分
			2.	セルセプトカプセル250 250mg (ミコフェノール酸 モフェチル) 【1日2回朝夕食後 服用】	2錠 30日分
	3.	フロセミド20mg錠 (-) 【1日1回朝食後 服用】	1錠 30日分		

調剤結果情報

調剤		処方使用 区分 区分	医薬品名*4 (成分名)*4
年月	日	*1	【用法】 / < 1回用量 >
22年8月	2日	テスト薬局 (テスト病院) 院外 外用 1. フルティフォーム125エアゾール56吸入用 (フルチカゾンプロピオン酸エステル) 【1日2回朝夕食後 服用】	<div>環境設定情報の状態</div> <div> < 医科、歯科の場合 > * 電子処方箋利用区分： 電子処方箋 + 紙の処方箋併用 </div> <div> < 薬局の場合 > * 電子処方箋： 利用する </div>
	1日	テスト薬局 (テスト病院) 院外 内服 1. カロナール錠500 500mg (アセトアミノフェン) 【発熱時（以下の条件の場合） 服用】	

環境設定情報の状態

< 医科、歯科の場合 >

* 電子処方箋利用区分： 電子処方箋+紙の処方箋併用

< 薬局の場合 >

* 電子処方箋： 利用する

※利用設定の既定値は「利用する」になっています。